

平成 28 年 4 月 17 日
気象庁地震火山部

お知らせ

4 月 17 日 19 時 30 分頃の大分県中部を震源とする地震に関する
緊急地震速報について

4 月 17 日 19 時 30 分頃に大分県中部を震源とするマグニチュード 2.8（速報値）の地震が発生し、大分県で最大震度 2 の揺れを観測しました。

この地震において、熊本県全域、長崎県島原半島及び福岡県筑後を対象に緊急地震速報（警報）を発表しましたが、実際に観測された震度よりも大きい震度を予想して発表しました。

これは、大分県中部の地震の揺れを、その直前に発生した熊本県熊本地方の地震の震源を用いて処理したため、地震の規模（マグニチュード）を過大に予想したことによるものです。

緊急地震速報の処理については別紙のとおりです。

4月17日19時30分頃の大分県中部を震源とする
地震に関する緊急地震速報について

本地震に関する緊急地震速報の警報発表までの処理等は以下のとおり。

< 処理経過 >

19時30分29秒 : 熊本県熊本地方を震源とする地震発生(M 精査中、最大震度1)

19時30分33秒 : 熊本県観測点で の地震波を観測

< 以降、 の地震を熊本県、福岡県、宮崎県の4観測点で順次観測し、熊本県熊本地方に震源を推定 >

19時30分58秒 : 大分県中部を震源とする地震発生(M2.8、最大震度2)

19時30分59秒 : 別府天間観測点で の地震波を観測

< 別府天間の振幅データを、 の地震のものとして地震の M を推定 >

19時31分17.1秒 : 緊急地震速報(第1報:警報)発表、M5.5

< 以降、最終報となる第5報まで発表 >

緊急地震速報の処理において、 の地震の震源で、 の地震の振幅データを用いて計算したため、地震の規模を過大に予想して、緊急地震速報の警報を発表した。